経済効果

腸が変わると、収益も変わる。

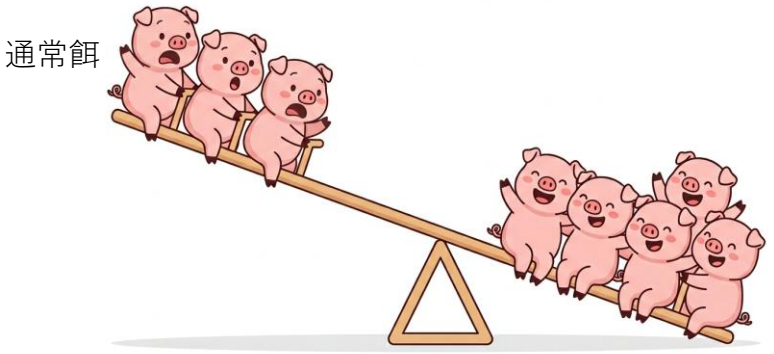
国内主力養豚農場
年間出荷：**1万～3万頭**
常時飼養：**約5,000～15,000頭**

給餌対象は「離乳子豚」のみ → 頭数全体の20～25%
出典：養豚経営指標・業界資料より
（年２回転）

ハイガンマオリザミールのエビデンス

・育成率： 90%（国内平均）→ **95.8% へ改善**（離乳期）
広島県三原市の豚舎にて試験実施

・消　臭： 臭気指数 26 → **22へ低下**
福岡県糸島市の豚舎にて試験実施

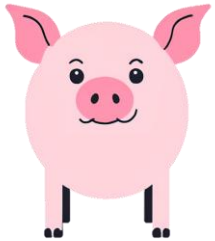


健康状態の底上げは
ワクチン・抗生剤の
コスト削減にも繋る

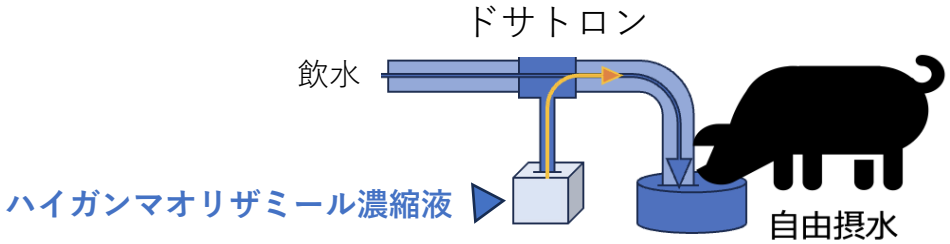
SENTAN PHARMA

Feeld Test 2

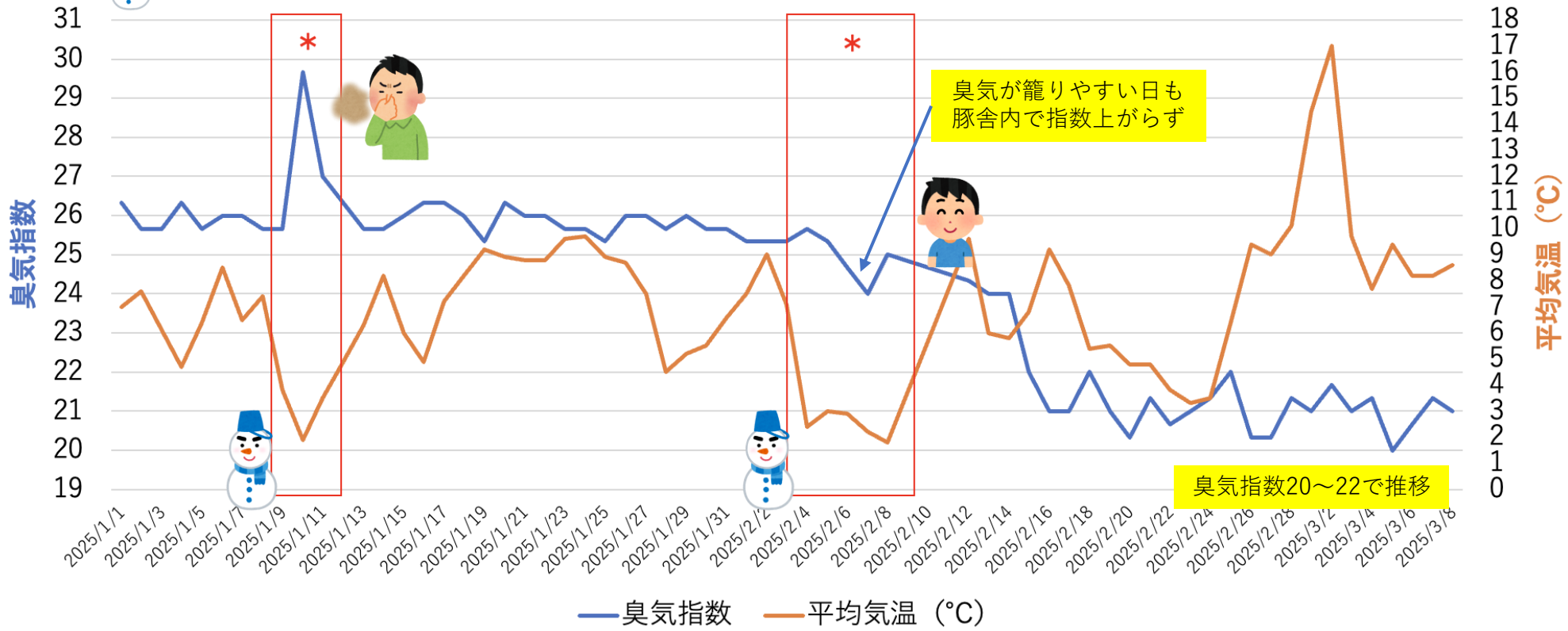
豚舎内の臭気指数が市街地（最大値）レベルまで低減



試験蓄種：生後30～50日豚　1,200頭
試験飼料：ハイガンマオリザミール（γ-orz含有率0.04%）
給餌方法：右図の通り
試験期間：約２ヶ月間（67日間）
試験場所：糸島市内 豚舎



寒冷日：豚舎の室温維持のため、窓を閉め換気扇を止めるため匂いが篭りやすい

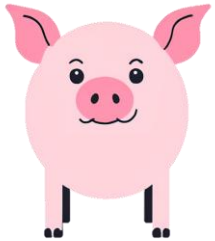


© 2026 SENTAN Pharm

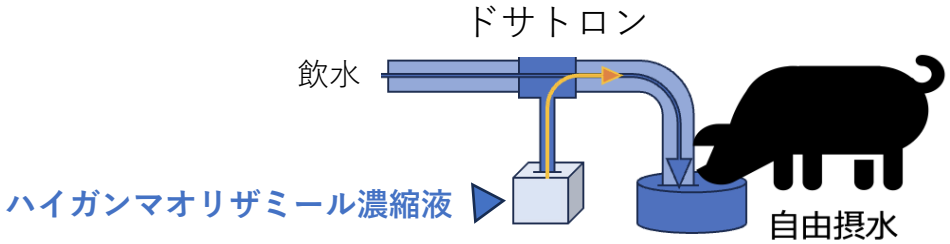
SENTAN PHARMA

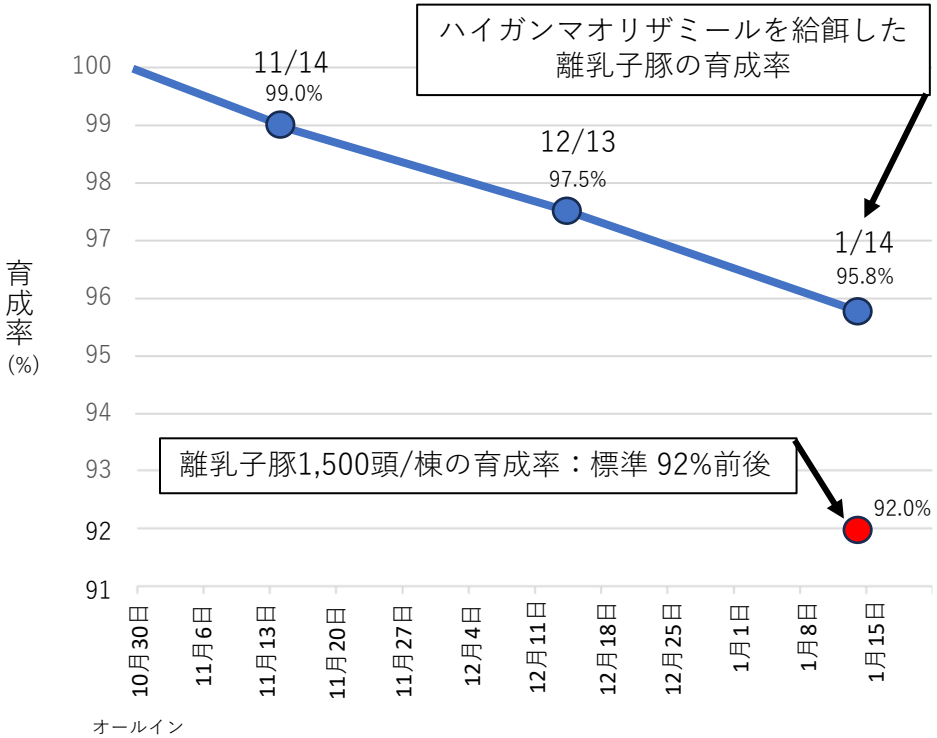
Feeld Test 3

離乳子豚飼育中の育成率改善



試験蓄種：生後30～50日豚　1,625頭
試験飼料：ハイガンマオリザミール（γ-orz含有率0.04%）
給餌方法：右図の通り
試験期間：約２ヶ月間（67日間）
試験場所：広島市内 豚舎





1豚舎で1500頭（1ロット）の離乳子豚を飼育した場合 育成率による頭数及び売上の差

2024年（令和6年） 養豚農業実態調査報告書 令和7年3月 一般社団法人 日本養豚協会（JPPA)より

国内の平均枝肉重量 74.4kg/頭
（2024年全国平均）

豚肉卸売価格（月次）平均約650.5円/kg
（2025年4月～2026年3月の月次価格平均）

1頭あたり売上 ＝ 74.4kg/頭 × 650.5円/kg ≒ 48,400円/頭

ロットあたり売上差額
57頭 × 約4.84万円 ≒ 約276万円

離乳子豚1,500頭規模の豚舎で育成率が92.0%から95.8%に改善すると、
年間で約550万円の増収効果が見込まれます。
（豚の飼育期間を約半年として年２ロット）

© 2026 SENTAN Pharma Inc. All Rights Reserved.